

「人を斬って……斬って斬って  
最後には誰かに斬られて死ぬ。  
ただそれだけの人生だと思ってた」



# 許されざる者

人は、どこまで許されるのか。

渡辺 謙  
柳楽優弥  
柄本 明  
小池栄子  
忽那汐里  
滝藤賢一  
近藤芳正  
小澤征悦  
國村 隼  
三浦貴大  
佐藤浩市

原作：映画「許されざる者」(ワーナー・ブラザーズピクチャーズ製作)

デイヴィッド・ウェブ・ピープルズ著

監督：李 相日 アダプテーション脚本：李 相日 音楽：岩代太郎

製作総指揮：ウィリアム・アイアトン 製作：久松猛朗  
エグゼクティブプロデューサー：小岩井宏規 石田雄治 Co.エグゼクティブプロデューサー：山根敬三 島田龍二郎 佐々木史朗  
プロデューサー：久保田 健 高橋信一 ラインプロデューサー：押田典博  
撮影：笠松田通 照明：渡邊孝一 録音：白取 賢 美術：原田誠生 杉本 亮 装飾：渡辺大智 編集：今井 剛  
衣裳デザイン：小川久美子 ヘアメイク：橋本申二 スクリプター：杉本友美  
キャスティングディレクター：元川益樹 助監督：久万真路 制作担当：金子聖太郎  
制作：ロダクション 日活 オフィス・シロウズ 製作・配給：ワーナー・ブラザーズ映画

www.yurusarezaru.com

9.13

日本最高のスタッフ&キャストが、米アカデミー賞 最優秀作品を再生。

WARNER BROS. PICTURES  
©2013 Warner Entertainment Group Inc.



9月13日(金)ロードショー



# 世界が注目する日本映画、誕生。



この一本に、日本の至高が集結した。クリント・イーストウッド監督・主演の伝説的名作『許されざる者』——。第65回アカデミー賞で9部門にノミネートされ、最優秀作品賞をはじめ4部門を受賞した映画史に残る最高傑作に、日本最高のスタッフとキャストで臨んだ、日本映画の新たな地平。世界の熱視線が、今ここに注がれる。

監督は、『悪人』『フラガール』の李相日。かつて黒澤明の『用心棒』に感動したイーストウッドが『荒野の用心棒』に主演し、稀代の名作にもうひとつの命を与えたように、イーストウッドの『許されざる者』に射抜かれた李相日が、この世界最高峰の作品に、日本の魂を吹き込んだ。

出演は、渡辺謙、佐藤浩市、柄本明。競演を思うだけで鳥肌が立つ、いま望みうる最高の三人を、クリント・イーストウッド、ジーン・ハックマン、モーガン・フリーマンにぶつけて引けをとらせないばかりか、名優たちをして、さらなる演技の頂点を引き出した。共演は柳楽優弥、忽那汐里の若手に加え、小池栄子、近藤芳正、小澤征悦、三浦貴大、滝藤賢一、國村隼ら圧巻の布陣。ぶつかり合う魂の応酬が、かつてない胸の震えを突きつける。全編につまった日本魂と、役者魂。妥協なき映画の極致がここにある。



舞台は1880年、明治維新期の北海道。かつて「人斬り十兵衛」と恐れられた男が、愛する妻と出会ったことで、ようやく見つけた違う生き方。二度と刀は抜かない。それが妻との約束。しかし、妻亡き後、最北の地で幼い子供たちと極貧の生活を送るなか、昔の仲間が「賞金首」の話を持ってやって来る。客にずたずたに切り刻まれた女郎が、相手の男たちに賞金を懸け、敵を討ってほしいと懇願しているというのだ。

「一緒に来てくれるだけでいい」——旧友の誘いに応じたのは、子供たちのため。しかし、その瞬間から運命は動き出す。越えてはならない一線に向かって。

彼らの前に立ちはだかったのは、町を治める絶対的な支配者。賞金稼ぎに來た者たちを追い払おうとする強固な意志は、残忍な暴力となって、人斬りの過去を持つ十兵衛に襲いかかる。それでも刀の封印は解かないつもりだった。ある決定的な出来事が起きるまでは……。子を思うとはかくも切ないものなのか。女たちの誇りとはかくも気高く残酷なものなのか。友を弔うとはかくも凄まじい所業なのか——。

自分のためなら二度と手にすることのなかったはずの刀を、男が再び抜き放つとき、その壮絶な光景から目を逸らすことはできない。人が人として行き着く果てに、はたして何が見えるのか!?

